

上田隊員

1. 自己紹介

PowerPoint 参照

2. 令和6年度の活動の振り返り

(背景・目的)

- ・都内のシステム会社で日付が変わるまで労働する日々。根本的に人に役に立つサービスを提供したいと思い協力隊に応募。
- ・AI フレイルについて、要介護になると前の状態に戻るのは難しい。前段のフレイル（要支援）状態を早期発見し、健康な状態にする。
 - 介護負担、社会福祉負担の最小化を図る。
 - 亡くなる直前までアクティブで孤立しない生き方の実現。

(活動の成果)

- ・AI フレイル実証取組
 - ① フレイル診断 AI（東北大学と共同開発）
 - 町の総合検診で 660 人を撮影、分析を実施。
 - ② スマホアプリ開発
 - 日々の診断の状態変化を可視化。
 - 今後は分析精度の向上、分析種類の追加、改善できるようレコメンド機能の追加。
 - ③ 日常に溶け込む診断環境
 - 毎週おとなの健康等で出張診断。

3. 今後の活動方針

- ・基本モデルであるデータを蓄積して解析は完了。
 - 今後は、健康な状態に戻していく取組を実施予定。
- ・労働者のフレイルも問題になっているため、労働者向けに浜通りや都心にも活動を広げ収益化可能な状態にする。